安全データーシート

SAFETY　DATA　SHEET

SDS ID 番号： 00006
Never-Seez High Temp. Stainless
Bostik Inc. （製造者）
製造者全面改訂 2000 年 03 月 20 日
製造者部分改訂 2018 年 5 月 16 日
輸入者部分改訂 2021 年 9 月 1 日

安全データーシート(SDS)は、当該品の製造元である米国 Bostik 社製作 SDS(英文)を弊社にて翻訳したものである。Bostik 社 SDS は米国および欧州の SDS 作成指針に基づいて作成されている。＜ ＞部分は本邦に於ける最新 SDS 作成指針（JISZ 7253）基づき弊社が必要と判断し追加記載したものである。

SECTION 1 - 製品 及び 会社情報
製品名 ： NEVER-SEEZ HIGH TEMPERATURE STAINLESS GRADE
(ネバーシーズ高温ステンレスグレード)
化学族 ： 焼付き防止・潤滑剤
当該 MSDS 対象商品： NSS-42B, NSSBT-16

製造会社： Bostik Inc. 米国 マサチューセッツ州
輸入者 ： 極東貿易株式会社　東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 7 階
Tel 03-3244-3846

SECTION 2 - 組成、成分情報 ＜対象成分 及び 被爆限界情報＞
＜単一製品・混合物の区分＞ ： 混合物
＜化学名又は一般名＞ ： 鉱油等の混和物、焼付き防止･潤滑剤

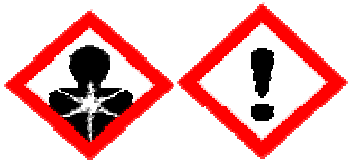
成分名	CAS 番号	重量%
アルミニューム	7429-90-5	1 - 5%
酸化亜鉛	1314-13-2	1～5%
＜ニッケル＞（付記）	7440-02-0	0.1%～1%
グラファイト	7782-42-5	10～30%
＜クロム＞（付記）	7440-47-3	1～5%
N-1-フェニルナフチルアミン	90-30-2	0.1～１%

付記： ニッケル,クロムはステンレス粉末 316L に含まれるものです。

PRTR 法 ニッケル （第 1 種指定化学物質 政令番号 1-231）
クロム （第 1 種指定化学物質 1-87）
労働安全衛生法第 57 条の 2 通知対象物 ニッケル, クロム、アルミニューム
毒物劇物取締法 対象はなし

SECTION 3 - 危険有害性の要約

GHS 分類　記載のないものは分類対象外または分類出来ない。
皮膚感作性;　区分１
特定標的臓器/全身毒性（反復ばく露）：区分１
特定標的臓器/全身毒性（　〃　）：区分２



GHS ラベル要素絵表示又はシンボル

注意喚語　危険
危険有害性情報　皮膚刺激、眼刺激、アレルギ性皮膚炎反応を起こす恐れ、呼吸器への刺激のおそれ、吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ

健康に考慮すべき潜在要因

HMIS 危険度

健康　：	1
引火性：	1
反応性：	0
防御の必要性：	B

注意　：数字での危険度合は、当該品の相対的危険度をのみ表示している。使用者は、本品を使用する前に、この MSDS を熟読および理解する必要がある。

カナダ作業所危険物質情報システム(WHMIS)の分類：
WHMIS 法で管理される物質は存在しない。
可能性のある侵入経路　：　接触
対象内臓　：　Bostik は承知していない。

過度の暴露により即刻起こりうる兆候

接触した場合（皮膚 及び 目）：　目や皮膚に炎症を生じる可能性はない。しかし、敏感な体質の人には皮膚炎症が生ずる可能性がある。
皮膚にしみ込んだ場合：　現在のところ危険性は見つかっていない。
吸入した場合：　本品は非揮発性。 しかしながら、昇温すると、上部呼吸器に刺激を起こす可能性がある。
摂取した場合：　胃腸管に不快ないし損傷を生ずる

過度の暴露により長期的に起こりうる兆候

ガンに関する情報：　IARC ではクロムはグループ 3（人間に対する発癌性の分類ではな

い)、ニッケルはグループ 2B（研究では動物への発癌性は多く、証明されているが、人間での証明は不十分)、NTP ではニッケルはおそれがありとされている。

慢性的影響: 長期間暴露による健康への影響のついて Bostik は承知しない。

過度暴露の兆候： 炎症、喉の渇き、咳、頭痛、めまい、吐き気、嘔吐

暴露による悪化する健康状態： 現在生じている皮膚炎が悪化することがある。

SECTION 4 - 応急処置

接触した場合（皮膚 及び 目）

目： 直ちに多量の水で、少なくとも１５分間目を洗うこと。 時々上下まぶたを持ち上げながら行うこと。 医師の手当てを受けること。

皮膚： 汚れた衣服を脱ぐこと。 大量の石鹸及び水で汚れた皮膚を洗うこと。 もし炎症、発疹、その他症状がひどくなった場合は、医師の手当てを受けること。

吸入した場合：新鮮な空気のところに移動すること。 もし呼吸が無い場合、口対口の人工呼吸を行うこと。 医療施設に搬送すること。

摂取した場合：嘔吐させないこと。 直ぐに病院ないし医療施設に連絡のこと。 もし犠牲者に意識があり、痙攣がない場合、化学物質を薄める為コップ１ないし２杯の水を与えること。 もし犠牲者に痙攣ないし意識がない場合、口になにも入れてはならない。 犠牲者の気管が開いていること、及び、犠牲者の頭体より低くして横向きに横たえること。医師の手当てを受けること。

SECTION 5 - 火災時の処置

＜消火方法＞ ： 火元への燃焼源を遮断し、下記消化剤を用いて消火する。消火の際には防塵マスクの着用を勧める。

燃焼性データー; なし

SECTION 6 - 漏出時の措置

洩出物清掃方法

＜付近の発火源を遮断し、保護具を装着し＞ グリースをかき集め、廃棄用容器に溜める。

健康への考慮と保護具

個人的な保護具の必要性は、本 SDS シートにて提供される情報、洩出により引き起こされる特別な環境、洩出物質、洩出量、洩出が起こった地域に基づき決定されるべきこと。

SECTION 7 - 取り扱い及び管理上の注意

取り扱いおよび保管上の予防処置

直射日光が当たらない涼しく、且つ乾燥した場所に保管のこと。

目にかからぬ様避けること。皮膚に長期間接触させないこと。

SECTION 8 - 暴露防止措置及び保護措置

管理濃度、許容濃度

成分	ACGIH TLV	NIOSH IDLH	OSHA PEL	Mexico

黒鉛　2mg/m3(繊維を除くもの) 1,250mg/m3　15mg/m3 合成粉末　2mg/m3
2.5mg/m3 呼吸性粉塵　5mg/m3 呼吸性留分粉末
酸化亜鉛　STEL 10mg/m3　500ｍg/m3　5mg/m3 煙　5mg/m3
TWA 2mg/m3　CEILING 15mg/粉末　15mg/m3 粉末　10mg/m3
TWA 5mg/m3 粉末､煙　5mg/m3 呼吸性留分粉末　STEL10mg/m3
STEL 10mg/m3 粉末
アルミ　1mg/m3　10mg/m3 粉末　15mg/m3 粉末　10mg/m3
5mg/m3 呼吸性留分粉末 5mg/m3 呼吸性留分粉末 5mg/m3
クロム　0.5mg/m3　250mg/m3　1mg/m3　0.5mg/m3
TWA 0.5mg/m3
二ッケル　1.5mg/m3　10mg/m3　1mg/m3　1mg/m3
TWA 0.015mg/m3

換気管理：適性な換気要。
皮膚保護　：　当該品による皮膚接触を最小限にする為に適切な衣類･手袋を着用のこと。
呼吸の保護: 密閉エリアや空気が薄いエリアではカートリッジ型有機ガス用防毒マスクを使用のこと。
目の保護　：　安全メガネの使用を推薦する
衣類保護　：　皮膚に触れない様必要に応じて不浸透性手袋、つなぎ作業着、エプロン、靴を使用のこと。

SECTION 9　-　物理的および化学的性質
製品外観：　白色ペースト状、鉱油臭
比重：　1.19(水：1)
密度：　1.19kg/ﾘｯﾄﾙ　(10.26 lb/gal)
水溶解性：　0.1%
揮発性　（重量）：　0.0%
揮発性有機化合物（VOC）：　0.00 g / ﾘｯﾄﾙ
蒸気圧力：　未測定
引火点；　未測定
沸点：　未測定
蒸気：　未測定
蒸発率：　未測定
凍結点：　未測定
臭限界：　未測定
ｵｸﾀﾉｰﾙ / 水係数：　未測定

SECTION 10　-　安定性および反応性
安定性　：　当該品は、通常の温度および圧力下では安定している。
危険な重合化　（反応性）　：　普通の使用ならなし
避けるべき条件：　高温、直射日光

SECTION 11 -　有害性情報
急性（短期間）毒性

成分	LD50, 経口	LD50, 皮膚	LC50, 吸入
ニッケル	>9000mg/kg （RAT）	入手不可	>10.2mg/L

アルミ	>10,000mg/kg	入手不可	入手不可
酸化亜鉛	>5000mg/kg	>2000mg/kg	>5.7mg/l
CAS90-30-2	=1625ng/kg	>8000mg/kg	

慢性（長期間）毒性およびその他情報
急性毒性、目、皮膚刺激性、感作性、臓器への毒性データはなし
催奇形、変異原性データはなし。
吸引危険性もデータはなし。

SECTION 12 - 環境影響情報

毒性	藻	魚	甲殻
酸化亜鉛	LC50(72HR) 0.136mg/l	LC50(96HR) 0.7mg/l	LC50(48HR)0.5mg/l
二ッケル	EC50 96H0.174-0.311mg/l	LC50 96H=10.4mg/l	EC50 48H=1mg/l

持続・分解性、潜在的な生物蓄積性、土壌流動性データはなし

SECTION 13 - 廃棄上の注意
＜焼却処理する。Section 7 取扱いおよび管理上の注意に準ずること。 又、Section 5 火災時処置 および Section 10 危険性情報を参照のこと。＞
国及び地方自治体のすべての法規に準じて廃棄すること。国及び地方自治体の要求は地域により大きく異なる場合がある。

SECTION 14 - 運送上の注意
＜注意事項： Section 7 取扱いおよび管理上の注意に準ずること。＞
＜国内規制： 消防法、毒劇物取締法、航空法、船舶安全法、港則法などの輸送規定には該当しない。＞
米国 DOT/TDG 及び/IATA に於ける輸送規定：
DOT: UN/ID No: 3082
名称：環境的に危険性がある液体（酸化亜鉛、二ッケル）海洋汚染
Hazard class: 9
Packing group：III
Special Response Guide: 8, 146, 173, 335,IB3, T4, TP1, TP29
Emergency Response Guide: # 171
IATA: UN/ID No:3082
名称：環境的に危険性がある液体（酸化亜鉛、ニッケル）海洋汚染
Hazard class: 9
Packing group：III
ERG code: 9L
Special Response Guide: A97, 158, 197
IMDG: UN/ID No:3082
名称：環境的に危険性がある液体（酸化亜鉛、ニッケル）海洋汚染
Hazard class: 9
Packing group：III
Ems-No: F-A, S-F

Special Response Guide: 274, 335,969

SECTION 15 - その他の法律

日本：

＜消防法＞ ： 非危険物

＜毒物劇物取締法、高圧ガス取締法、船舶安全法、航空法＞ ： 該当せず

＜労働安全衛生法＞ ： 第 57 条の 1 名称表示すべき有害物質（該当なし）
有機溶剤中毒予防規定 （該当なし）
第 57 条の 2 第 1 項 MSDS の対象となる化学物質
ニッケル（別表 9-418），アルミ（9-37），クロム（1-87）

＜廃棄物処理法＞ ： 一般産業廃棄物

＜ＰＲＴＲ法＞ ： 第 1 種指定化学物質 ニッケル 政令番号 1-231
クロム 1-87
第 2 種指定化学物質 （該当なし）

米国：

SARA TITLE -- 次の成分は SECTION 313 で該当する。

CAS 番号	化学品名
7440-02	ニッケル

California Proposition 65 (カリフォルニア規制 65)–

OSHA で危険と規定する量に満たない微量で存在している化学成分は、Section 2 には記載していない。

発癌性がある化学物質としてｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州で認識されているもの。

CAS 番号	化学品名
該当物質無し	

進行性を有する危険化学物質としてｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州で認識されているもの。

CAS 番号	化学品名
該当物質無し。	

女性生殖機能に危険性を有する危険化学物質としてｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州で認識されているもの。

CAS 番号	化学品名
該当物質無し。	

男性生殖機能に危険性を有する危険化学物質としてｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州で認識されているもの。

CAS 番号	化学品名
該当物質無し。	

有毒物質規制法令（TSCA）目録 ――

当該品の全ての成分は、TSCA 化学物質目録に記載されている(記載されていると届け出が免除)か、ないしは記載義務が免除されている。

カナダ国内成分（DSL）リスト ――

当該品の全ての成分は、カナダ国内成分リスト(DSL)に記載されているか、ないしは国内非対象成分リスト（NDLS）に記載されている。

欧州 EINECS リスト ――

当該品の全ての成分は、EINECS 目録に記載されているか、ないしは重合体免除条項に基づき記載義務を免除されている。

当該品は製品管理法規の危険基準に沿い分類されており、製品管理法規により要求されている全ての情報を開示している。

SECTION 16 - その他情報

重要注意事項：

ここにある全ての記載事項、技術情報及び推薦項目は Bostik が信頼出来ると判断した情報ないし試験に基づいている。 しかしながら、Bostik は此れらの正確性ないし完全性について保証はできない。従って当該品の購入者は使用前に独自にテストを実施して適切な技術上の準備の取り決めと使用目的への適応性を見極めるべきである。 Bostik の当該品販売は Bostik の注文請書に記載される取引条件に限定される。

要約すると、Bostik が保証するのは、当該品が当該品仕様書に合致しており、正規に使用されれば欠陥がないと言うことである。 この保証に反して欠陥が生じた場合の Bostik の唯一の責務は製品の交換である。 Bostik は上記に言う交換を除き、直接的、間接的、経済的ないしその他一切の損害に対しては責任を負わない。

以 上